

様式1

令和4年度 事業評価書

評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月分
施設名	鹿野そば道場
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	農林水産部農政企画課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類・聞取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類・聞取り	適切な人員配置であった。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書類・聞取り	OJTにより適切に実施。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞取り	苦情なし。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか			聞取り	該当なし。
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞取り	地域に根ざした運営を行っている。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞取り	アンケートを実施し、適切に業務に反映している。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類・聞取り	HP、SNSを利用して随時情報発信を行っている。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	適切に行っている。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	3	3	書類	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞取り	適切に管理している。
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞取り	適切に実施している。
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類・聞取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正に なされているか	3	3	書類・聞取り	光熱水費など経費削減に努めている。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	事務所内で適切に管理している。
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類・聞取り	滞納なし。
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書類・聞取り	遵守している。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類、現地確認	

確認する内容	指定管理者	施設所管課			
	自己評価	評価	確認方法	備考	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り	HP、SNSを活用して適宜情報発信を行っている。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り	施設内に掲示。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	事務所に掲示。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	書類・聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類・聞き取り	避難訓練実施。

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	核となる施設の山紫苑は、4月から温泉ワーケーションの宿としてウイズコロナ時代の新たな旅のスタイルを以って集客に努める。宿泊、休憩とも前年度と比較すると増加し損益も1,400万改善したもののコロナの影響はまだまだ残り赤字計上となった。温泉館はWe Loveキャンペーン事業が追い風となり、多くのお客様が利用していただき前年度に続き黒字を計上することができた。そば道場は各種支援事業の活用により、飲食利用者はコロナ前程度まで回復し厳しい環境下ではあったが黒字を計上することができた。一方、そば処は利用者が思うほど伸びず利益計上には至らなかった。おもしろ市場も高齢化に伴う出荷者減少により野菜類の商品不足が常態化し前年に続き赤字計上となった。加工所は人件費を極力抑えるため期間限定でとち餅と白餅のみの製造に留め、その他委託製造している乾麺と半生麺を販売していった。半生麺の売行きが好調で加工所として初めて黒字を計上することができた。切花は3月の彼岸の販売で最終利益を確保することが出来た。農業部門は農作業受託やコマやそば、レンコン、その他野菜類の売上、国の交付金等の収入により連続5年目の黒字計上となった。鹿野往来交流館はコロナの影響により企画事業の中止や縮小を余儀なくされた。その中で「西いなばサイクルDAY」、「因伯名城跡巡りスタンプラリー」、「第2回昭和レトロ展」、「おでかけマルシェ」などのイベントを実施し好評を得た。全体としてコロナ禍の厳しい環境下であったが、山紫苑をはじめ赤字部門を、温泉館、そば道場などの黒字部門がカバーしわずかながら黒字を計上することが出来た。
施設所管課	そば道場では、各種支援事業を活用しながら施設利用者の増につなげ、利用料収入、自主事業収入とも2か年連続で増額となり黒字収支となった。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	新型コロナウイルス感染症も落ち着き、行政の各種支援事業とつり得々割等を利用したお客様も増えそば打ち体験、食事利用とも多くのお客様にご来店いただき、昨年比で3,000人多くのお客様にご利用いただきました。感染対策にも留意し、ご利用のお客様に安心、安全な店舗となるようスタッフ一同心がけました。
施設所管課	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたものの、各種支援事業を活用して十分な感染症対策を講じた結果、前年度より大幅な利用者増となり、収入増につなげた。

4. 総括コメント

指定管理者	コロナ感染症も落ち着き、コロナ禍以前のような往来も増えて利用が回復したことに加え、各種行政の支援事業、雇用調整助成金等も利用し最終的には黒字を計上することが出来た。今後も行政の各種支援事業を活用しながら感染症対策に留意し、お客様に満足していただける施設運営を目指す。また、来年度に向けてはイベント等にも積極的に参加し、鹿野そばの魅力発信をしていく。
施設所管課	新型コロナウイルスの感染症対策を十分に行い、観光系HPやSNSの開設により積極的なPRを行い集客を図ることにより施設全体の賑わいを取り戻しつつある。引き続き、地域活性化につながる施設運営の継続に期待する。

※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている
確認方法 (施設所管課のみ)	書類確認、聞き取り、現地(館内)確認、実態確認等	
備考	評価区分が3以外である理由やその他の特記事項	

5. 事業報告等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
エネルギー量等 業務報告書	1回/3か月	予定	○			○			○			○			規定により
		実施	4月9日			7月9日			10月6日			1月7日			
		備考	1月～3月			4月～7月			8月～9月			10月～12月			
評価表モニタリング提出	2回/年	予定	○												規定により
		実施	5/25							11月3日					
		備考	R3年度分								上半期分				
毎月事業報告書	1回/月	予定	4月10日	5月10日	6月10日	7月10日	8月10日	9月10日	○	○	○	○	○	○	毎月10日
		実施	4/8	5/11	6/9	7/9	8/6	9月9日	10月8日	11月12日	12月9日	1月7日	2月11日	3月10日	
		備考	3月分	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	
翌年度事業計画書	1/年	予定											○		規定により
		実施											2月28日		
		備考											5年度計画		
事業報告書		予定	4月30日												規定により
		実施	4/28												
		備考	R3年度事業報告												

6. 事業・イベント等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
春のええもん市	1回/年	予定	○												鹿野そば PR
		実施	中止												
		備考	感染症拡大のため												
わったいな祭	1回/年	予定							○						店内営業 新そばPR
		実施							10月23日						
		備考								早食い選手権					

【資料2】

施設名	そば道場
-----	------

1. 施設利用者数

(単位:人)

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
利用者数	22,500	16,821	22,500	18,761	20,000	21,762	21,600	

2. 事業収支

(単位:円)

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
食事料	17,000,000	14,133,805	16,180,000	16,457,401	17,540,000	19,728,561	19,400,000	
酒類及び飲料	188,500	153,148	178,000	157,366	173,000	192,404	194,000	
売店売上	5,470,000	4,029,207	4,610,000	3,971,667	4,045,000	4,597,087	4,832,000	
利用料	1,895,000	1,108,021	1,255,000	1,300,536	2,000,000	1,624,969	2,298,000	
その他売上	34,000	18,613	24,000	21,621	12,000	7,177	12,000	
雑収入		1,452,709	0	2,943,809	0	1,391,408	0	
受託料		1,997,635	0	37,044	0	477,799	50,500	
指定管理料(臨時)	0	0	0	0	0	468,541		
収入計(A)	24,587,500	22,893,138	22,247,000	24,889,444	23,770,000	28,487,946	26,786,500	
支出計(B)	23,758,007	19,682,860	21,050,942	22,684,411	22,556,972	25,267,041	25,748,305	0
事業収支A-B	829,493	3,210,278	1,196,058	2,205,033	1,213,028	3,220,905	1,038,195	0